

個人情報保護に関する事項

当社規約

・当社従業員（以下 従業員）は、個人情報保護の重要性を認識し、施工にあたって、個人の権利や利益を侵害することのないよう、個人情報を適正に取り扱う。

・従業員は、工事期間満了後においても、工事施工上知りえた個人情報を他に漏らさないことを徹底する。

・従業員は、在職中及び退職後においても工事施工上知り得た個人情報を他に漏らしてはならないなど、個人情報の保護に必要な事項を認識した上で、施工をおこなう。

・従業員は、工事施工にあたり業務上、知り得た個人情報以外に、自らの意志でむやみに個人情報を収集してはならない。ただし、やむを得ず収集する必要がある場合は、事前にお客様の承諾を得るとともに、収集した個人情報を書面ないしは口頭でお客様に報告する。

・従業員の意志にかかわらず、工事施工上、予期せず知り得た個人情報についても、書面もしくは口頭によりお客様に報告をする。

・従業員は工事に関して知り得た個人情報の漏えい、滅失及び損の防止等、技術面及び組織面において個人情報を適切に管理する個人情報管理責任者を定め、書面によりお客様に通知する。

・当社における個人情報管理責任者は 『代表取締役 松原 祐司』 である。

・従業員は、個人情報を複写又は複製しない。ただし、工事施工のため、個人情報を複写又は複製する必要がある場合は、事前にお客様に対し、その範囲、数量等を書面により通知し、お客様の承諾を得る。

・従業員は、個人情報の取り扱いを第三者に再委託してはならない。ただし、工事施工のため、やむを得ず第三者にその取扱いを委託する場合は、事前にお客様に書面により通知し、お客様の承認を得なければならない。

・この場合、当社は該当第三者に対し当社規定と同等の義務を負わせるものとする。また、再委託先の故意または過失により紛争が生じた場合は、当社が一切の責任を負うものとする。

・お客様は、個人情報の取り扱い及びその保護に関する管理状況について、必要に応じ当社に対しいつでも書面ないしは口頭による報告を求めることができるものとし、当社は速やかにこれに応じる。

・当社は、個人情報の漏えい、流出、紛失等の事故が発生した場合は、ただちに書面によりお客様に報告し、当該事故による損害を最小限に止めるために必要な措置を関係者及び専門家とともに、自己の責任と費用負担で講じるものとする。

・工事施工に際し、従業員の故意または過失により第三者との間に紛争が生じた場合は、弁護士費用等の訴訟解決費用を含め、すべて当社の責任と負担において解決するものとする。

・お客様は当社が本事項に定める条項の一に違反したときは工事契約を解除することができる。また、当社が本事項の定めに違反したことによりお客様に損害が生じた場合、当社は自己に責のないことを証明した場合を除き、お客様に対して賠償金を支払うとともに、原因究明、損害回復に必要な措置をとり、その経過を書面にて速やかに報告する。